



みんなで築こう

活力ある健康長寿社会を！



いつまでも  
元気で長生きしてね。  
おじいちゃん  
おばあちゃん



対象年齢	贈呈金額	今年度対象者
満80歳	5,000円	昭和44年1月1日～ 12月31日生まれ
満85歳	10,000円	大正13年1月1日～ 12月31日生まれ
満90歳	15,000円	大正8年1月1日～ 12月31日生まれ
満95歳	25,000円	大正3年1月1日～ 12月31日生まれ
満100歳	300,000円	満100歳に達した日

**贈呈方法** 敬老式の会場で贈呈します。欠席者には、後日担当地区の民生児童委員が配布します。100歳の方には、自宅に伺い贈呈をしています。

### 長寿祝い金の贈呈

9月15日から21日までは「老人週間」です

## 高齢者の長寿を祝い、 長年の社会貢献に感謝を込めて

市の敬老事業のご案内と  
集落サロン事業を紹介します

9月15日は「老人の日」、そして同日から21日までは「老人週間」です。

また、9月21日は「敬老の日」と9月は敬老行事等が催されることが多く、ともに長寿を祝い、高齢者の長年の社会貢献に感謝するとともに、高齢者の生きがいや福祉、地域づくりを考える機会でもあります。

### 市の高齢者の状況

市の高齢者の状況は、6月30日現在で次のとおりです。

- ◎満65歳以上の人口 8,066人
- ◎高齢化率 28.16%
- ◎満65歳以上の一人暮らし世帯数 932世帯

- ◎満65歳以上の二人暮らし世帯 856世帯
- ◎要支援・要介護認定者数 1,272人

### 市の敬老事業のご案内

市では、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目指すとともに、長年の社会貢献に努めてきました皆さんに対し、ことしも敬老式や金婚式を開催します。地域やご家庭で声を掛け合い、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

### にかほ市敬老式

対象者 今年度75歳以上の方  
(昭和10年4月2日以前生まれ)

時間 午後1時～3時  
送迎 送迎バス運行表をご覧ください。  
(4～5ページを参照)

敬老式の日程		
期日	会場	対象地区
10月6日(火)	まるご旅館いちよ	院内・小出・釜ヶ台地区
10月7日(水)		平沢地区
10月9日(金)	夕なぎ荘	金浦地区
10月14日(水)	象潟シーサイドホテル	上浜・上郷地区
10月15日(木)		象潟地区

### 【注意】

- 敬老式のご案内は、全地域の対象者に「往復はがき」で通知をしています。
- ①出欠については：返信はがきを切り取り、出欠を記入し、郵便または担当地区の民生児童委員に届けてください。
- ②当日の受付については：案内はがき(出欠はがきの残



昨年の敬老式：象潟地区

り)を持参し、受付に出してください。

### にかほ市金婚式

対象者 平成21年中に結婚50周年を迎えるご夫婦  
(昭和34年ころに婚姻)  
期日会場 敬老式と同日に開催します。(上記の敬老式日程表を参照)

申込方法 金婚式の出席は、ご本人の申し込み制となっております。担当まで電話などで申し込みください。  
申込期限 9月17日(木)  
※詳細は、申し込みをいただいた方に、後日連絡をします。  
申込先 いきいき長寿支援課  
☎32・3042

## 高齢者の生きがいづくり

### 『集落サロン事業』の紹介



三森集落サロン事業

市では、高齢者が住み慣れた地域で生きがい活動や要介護状態の予防を図ることを目的に、「集落サロン事業」を始めています。当事業は、高齢者が各集落会館等、歩いていくことができる場所で、毎月1回程度定期的に開催することで、高齢者と地域住民の交流を図り、ひきこもりや社会的孤立感の解消につながる活動となっています。

具体的には、参加者同士の親睦会、簡単な手芸等、ビデオ鑑賞、奉仕活動、介護予防講話、季節の行事、楽しみ会やゲーム、野外研修、市の出前講座の活用等、地域の状況に合わせた多様な内容を行っています。問合せ先 いきいき長寿支援課 ☎32・3042

### 活動紹介

今年度から集落サロン事業を始めました。今年度から集落サロン事業を開始した、三森集落サロン代表川口誠三さんへ開始のきっかけなどを伺いました。

### 『地域で笑い合える活動をめざして』

三森集落サロン代表 川口誠三さんより

### ●集落サロン事業開始のきっかけは？

高齢者を取り巻く環境は日ごとに厳しさを増している。日常的に実感していました。集落内においても、高齢化は一日瞭然に進み、体調や将来に対する不安、一人暮らし高齢者の悩み、高齢者を狙う悪質商法などが、日常の話題の中心です。

そこで、長年この地域で頑張ってきた高齢者が、互いに笑い、楽しみ、支えあって暮らしていくことができる活動はできないものかと考え、自治会や老人クラブの仲間と相談し、集落サロ

### ●事業を始めることにしました。始めるときに、相談したこと

集落サロン事業を開始するにあたり、地域の高齢化は、自分の問題、みんなの問題、黙っていても一年ごとに高齢者は増えていく、気心の知れた者同士、気負うことなく、それぞれの生活があるまま自然に受け入れて、皆が話し合える場を大切にしていきたい。との思いを役員同士で共有し、市の担当に相談しました。

### ●どんな活動をしていますか？

集落サロン事業を始めて5カ月、生活に密着した興味ある話題、なかなか行く機会のなかつたにかほ市の施設めぐり、皆で楽しめるひとときを大切にしながら活動しています。

### ●集落サロン事業を行ってよかったことは？

集落サロンにきて、皆と笑い合えることです。道端ですれ違ったときに、「この前の集落サロン、おもしろかった」と声を掛けられることが多くなりました。ここで、再び会話が広がり、笑顔になって家路に戻る。これからも皆に喜んでもらえる活動をしたい。地域で笑い合える喜びを仲間とかみしめていきたいと願っています。